



ちゅうおう教室だより



ちゅうおう教室 令和6年1月号

あけましておめでとうございます。新しい年を迎え、令和6年がスタートしました。皆様、お健やかに新年をお迎えのことと思います。

本教室の担当一同、在籍校の先生方と保護者の方と連携を図りながら、通級してくる子どもたちの成長の一助になりますよう、気持ちを新たに努力していきたいと思ひます。

本年もよろしくお願ひいたします。



1月のカレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
	12/31	1	2	3	4	5	6
教室1	冬季休業	冬季休業	冬季休業	冬季休業	冬季休業	冬季休業	
教室2							
教室3							
	7	8	9	10	11	12	13
教室1	成人の日	ケース会議 保護者面談	指導 開始				
教室2							
教室3							
	14	15	16	17	18	19	20
教室1							
教室2							
教室3							
	21	22	23	24	25	26	27
教室1							
教室2							
教室3							
	28	29	30	31	2/1	2/2	2/3
教室1		指導なし	指導なし				
教室2							
教室3							

塗りつぶしの箇所は、指導はありません。

日付下の欄の区切りは、右のような意味です。

在籍校での行事や準備練習に参加するために通級を欠席することは可能です。



日付	
午前	午後

ご連絡はこちらまで

ちゅうおう教室直通 028-635-3993
 (留守番電話にもなります)
 中央小学校 028-635-3043

ほめ方のコツ＝短く太くほめる



こんな当たり前のことでほめてよいのか？どんなタイミングで？どのくらいほめたらよいか、高学年だからあまり言わない方がよいのか・・・

「ほめる」って簡単そうで難しく感じることはありませんか？

「ほめ方」「タイミング」は、実は、子供の年齢にあまり関係がありません。コツを覚えると、どの場面でもほめやすくなります。

以前研修会で、ほめ方のコツについてお話を聞く機会がありました。そのコツについてご紹介したいと思います。

① 感嘆詞を使う

あ～（納得）、いい（同意）、うーん（降参）、えーっ（驚愕）、おー（感嘆）

② 行動をそのまま2回言う

うん、書いている書いている！ おー やってるやってる！

③ 続けるべきであることを伝える

そう、その調子！ そのまま続けて！

④ やっていなくても、やろうとしていたらすぐほめる

（ランドセル開けそうなら）プリント出すんだね！ 宿題始めるんだね・・・など



「ほめ方」「タイミング」どちらも大切ですが、ほめるタイミングがより大切とのことです。

お子さんのできていることに目を向けてその場でほめたり、時間を空けてからほめたり、「〇〇さんがほめてたよ」と他の人がほめていたことを伝えたりと、様々なタイミングを見てほめることが、お子さんとの信頼関係につながります。

また、ほめ言葉探しにこだわらず、大人が楽しそうにしてくれている、嬉しそうに話を聞いてくれるなど、大人が楽しそうにしているだけでもお子さんにとって大きなご褒美になります。

（東京都立矢口特別支援学校 川上 康則先生の講話より）

お知らせ

2月13日（火）～16日（金）は保護者面談週間になります。

来年度の通級などについて保護者の皆様と相談させていただく

予定です。よろしくお願いいたします。

